



国際ロータリー第2620地区

御殿場ロータリークラブ Rotary 週報

http://www.gotemba-rc.gr.jp/

御殿場
ロータリークラブ
モバイルサイト

第2554回 例会プログラム

- 例 会 場／東山荘
- 開 会 点 鐘／12:30
- ロータリーソング／我等の生業
- 内 容／クラブフォーラム
会員増強委員会
林 準委員長

会 員 慶 事

- 会員誕生日／3月14日 内海宣彦君
3月15日 勝又敏雄君
3月15日 神谷高義君
3月23日 勝又 淳君
- 皆 出 席／3月9日 鈴木善明君(ロータリー歴2年)
3月11日 秋田悦夫君(ロータリー歴20年)
3月11日 豊山 篤君(ロータリー歴15年)

会 長 挨 拶

望 月 茂



小堀憲助先生の別荘に設置されていたアーサー・フレデリック・シェルドンをたたえた「シェルドン博士顕彰碑」を初めて見る事が出来た。千種会の有志が1998年に作ったものです。

1911年のポートランドの第2回の全米ロータリークラブ連合会の大会で発表されたシェルドンのスピーチの一部が刻まれています。

これは出席した全米のロータリアンに大変な感銘を与え絶賛されたと言われているものです。このスピーチに出てくる言葉「He profits most who serves best」「奉仕に徹する者に最大の利益あり」「最も良く奉仕する者最も多く報いられる」が大会の結語とされ、後にロータリーの標語(モットー)となりました。

刻まれているシェルドン博士のスピーチ

That the science of business is the science of service ; he profits most who serves best.

That the success of any institution is the sum of the success of the people engaged in the service.

That in the broad sense everyone is a salesman ; each his something to sell, whether it be service or goods.

That success in life in the broad sense is a matter not of luck or chance, but is governed by laws of nature, mental, moral, physical, and spiritual.

That to work in harmony with all of these laws would mean success of the highest order.

That cosmic consciousness is a development of the universal sense, an appreciation of the solidarity of the race, the all-oneness of things, the reality of the brotherhood of men, on which plane man comes to see the reality of the fact that in business or anywhere else, he profits most who serves best.

経営学とは奉仕学のことに他ならない。即ち、奉仕に徹する者に最大の利益あり(最も良く奉仕する者最も多く報いられる)。

いかなる制度にもあれ、事の成否は一にかかって奉仕の実践者の行動の総和如何による。

広い意味において、人は皆セールスマンなのである。即ち一人一人、他者に対して売べきものを持っていない者はないのである。但し、それが労務であるか、または商品であるかの別があるだけのことである。

広い意味において、人生の成功は単なる幸運や偶然性のお蔭によるものではなく、自然の法、即ち、精神的、倫理的、身体的及び高次の精神的法の支配に服するものである。

これらの法の全ての命ずるところに従って行動を行えば、至上の成功を勝ち得ること必定である。

天地の理法は、森羅万象の背後に普遍的思想があるとの認識の深まりであり、人類連帯の自覚、万物帰一、本来人類皆同胞の自覚のことであって、この次元に立てば、企業の場合であると否とにかかわらず、奉仕に徹する者に最大の利益あり(最も良く奉仕する者最も多く報いられる)と言うことの本体を会得することができるのである。
中央大学名誉教授 小堀 憲助 訳

これは1911年の国際大会でシェルドンのスピーチをチェスレー・ペリーが代読したもののうち一部抜粋したものです。

会長挨拶用
QRコード

BE THE INSPIRATION
インスピレーションになろう

3月21日は
休会です

次 回
3月28日の
例 会

★東山荘 ★12:30点鐘

★「PETS」報告

勝又博文 副 会 長(会長エレクト)

斎藤 衛次期幹事(幹事エレクト)

生活支援・介護予防サービスの充実と高齢者の社会参加



社会福祉法人御殿場市社会福祉協議会
地域福祉課 課長

齋藤 修一様

今日では、従来支えられる側とされてきた「高齢者」も、元気な方は、担い手として社会参加し、役割を持っていただくことが、自身の「生きがいづくり」、「介護予防」につながるという考え方に転換しています。

支援を必要とする高齢者にお聞きしたアンケートでは、「地域の人に何をしてもらえると助かるか？」という問いに対し、「安否確認・声掛け」が約半数と最も多く、次いで「話し相手」、「買い物」や「掃除」などの援助を希望する回答が多く寄せられました。

このような「ちょっとしたお手伝い」は、高齢者を含む地域住民に御協力いただくことを目指し、4月から「住民参加型生活支援事業」を開始する運びとなりました。

家事や外出等の日常生活において「援助をしてほしい人」と、「援助をする人」が、お互い会員になり、助け合う事業です。1時間当たりの利用料及び報酬は600円とし、当社協では初の有償ボランティア活動として発足します。

効果的な新たな仕組みとなるよう、重点事業として取り組み、担い手養成を積極的に行いますので、皆様の参画をよろしくお願いいたします。

「子ども食堂」について



社会福祉法人御殿場市社会福祉協議会
地域福祉課 統括

湯山 紀美子様

地域の子どもの無料または低額で、食事を提供する「子ども食堂」が御殿場市にも3か所発足し、毎月1回、公民館などで開催されています。

子ども食堂は、子どもの食育や居場所づくりにとどまらず、高齢者や障がいのある方を含む地域住民の交流拠点に発展する可能性があります。

一方、持続可能な活動とするためには、ボランティア、自治会、さらにロータリークラブ様などに所属する地域協力者の方々の“地域の力”を集結して、サポートしていく必要があります。

現在、当社協では、子ども食堂担い手養成講座を開催し、運営に協力してくださる人材を育成しています。その担い手が活動する場所（駅前等の交通の便が良い場所）の確保に大変支障を来しており、課題となっています。

この課題を少しずつ解決し、子ども食堂が発展、普及していくための努力をまいります。

3/7の出席報告

会員数	出席計算に用いた会員数	出席者数	暫定出席率	前々回の確定出席率
56名	54名	50名	92.59%	100%

欠席者(4名) 橋本喜市君・勝又 淳君・小早川豊一君
山内強嗣君

※やむを得ず欠席される方は、午前9時50分までにご連絡下さい。



司会
鈴木善明君



ソングリーダー
秋田悦夫君



出席報告
長谷川雅也君



会員誕生日
秋田悦夫君

2/24のメーキャップ

2月6日 沼津北RC	内海宣彦君	2月26日 大阪Eクラブ	齋藤 保君
2月20日 長 泉 RC	鈴木善明君	2月26日 沼津北RC	菅沼 久君
2月20日 長 泉 RC	山内強嗣君	2月27日 サンライズEクラブ	勝又重春君
2月21日 サンライズEクラブ	神谷高義君	2月28日 北海道Eクラブ	斉藤礼志君
2月21日 北海道Eクラブ	根上真一君	3月4日 サンライズEクラブ	勝又安彦君
2月21日 大阪Eクラブ	若林洋平君	3月6日 サンライズEクラブ	秋田 敬君

3/7のスマイル

今日は久しぶりに皆さんにお会いできてとても嬉しいです。私は今、厚木のホテルで働いております。お近くにいらした際にはお立ち寄りいただけますと幸いです。早寄慶一郎様